



# お米を食べようキャンペーン



キャンペーン期間 8月1日～9月11日



LINEア公式アカウントロゴ



県産米の消費拡大に向け県民に広くPRするため、米の消費が減少する夏と新米の時期2回に分けて「お米を食べようキャンペーン」を開催いたします。

県産米メニューの食事かデリバリー等を行う県内の飲食店・宿泊施設や、県産米のお弁当、おにぎり等を販売する量販店で、お食事もしくは購入したレシートを協会公式LINEアカウントでお友達登録を送るだけで、素敵な県産農産物が当たるキャンペーンです。

暑くて食欲がない夏こそ！ぜひ「ごはん」を食べて、エネルギーチャージして乗り切りましょう！



## 令和4年度栃木県花き生産者大会を開催

7月14日（木）、J A全農とちぎ及びとちぎ農産物マーケティング協会は、令和4年度栃木県花き生産者大会をJ Aビルで開催し、花き部会生産者・J A関係団体・市場生花商や関係機関等、約100名が参加しました。

大会では、令和3年度栃木県花の展覧会および立毛共進会で農林水産大臣賞を受賞した2生産者の表彰と花き部会活動に功績のあった2生産者への感謝状贈呈を行いました。また、フリーアウンサー福島真理子氏から「近年の気象災害について」、(株)花政の大根秀夫氏から「花きの消費動向と生産者に求められるもの」と題して、ご講演いただきました。

新型コロナウイルスの感染が懸念されるため、参加人数も100名程度に制限することとなりましたが、気象災害や花き生産者に求められるもの等に関する熱い講演に最後まで熱心に耳を傾け、3年ぶりに開催できた大会となりました。



## 鉢物研究会現地検討会を開催

7月22日（金）、花き部会鉢物研究会は、栃木市・鹿沼市内の3生産者ほ場で現地検討会を開催し、生産者・市場および関係機関等36名が参加しました。

新型コロナウイルスの影響で3年ぶりに開催しましたが、感染予防等を考慮して各生産者ほ場での生育・管理状況視察は3ヶ所とし、最後に南摩コミュニティセンターで総合検討を行うという半日行程の検討会としました。

検討会終了後は、情報提供として試験場からあじさいの品種開発取組み状況、生産振興課から生産者による直接販売、マーケティング協会からE C販売等について説明を行いました。



## 果樹部会なし専門部研究部現地検討会を開催

7月15日(金)、宇都宮市内のなし生産者のほ場にて、中堅・若手を中心とした、なし生産者に対する早期成園化技術及び省力化技術の更なる理解促進を図ることを目的とし、「果樹部会なし専門部研究部現地検討会」を開催しました。県内各地から延べ約70名と多数の出席希望があったため、2回に分けての実施となりました。

検討会では、なしジョイント栽培の優良事例として、JAうつのみや梨専門部のジョイント栽培研究会の取組を報告いただくとともに、会場となったほ場の生産者からジョイント栽培の生産状況と栽培技術について説明がありました。

また、省力化の観点から、収穫時等の腰の負担を軽減するアシストスーツの装着体験も併せて実施しました。

あいにくの天候でしたが、生産者からは多くの質問があるなど、有意義な検討会となりました。



## とちぎの花でスマイルアップ in NHK (7月分)

7月は、梅雨の季節を彩るあじさいの parasol ロマン (淡いピンクで八重咲き) とピーチ姫 (濃いピンク色の手まり咲き)、鮮やかな黄色が夏を象徴し元気と活力を与えてくれるひまわり、葉が丸く少し白みがかかった緑色で爽やかな香りのするユーカリ、色鮮やかな花色で小さな花をたくさんつけ花もちがよい小菊、4種類の県産花きを紹介しました。

なお、7/8はアトリス (茎の上部に赤紫の頭状花が咲かせる) を紹介する予定でしたが、特別番組で放送時間が短縮されたため、NHKのスタジオ内での飾花のみとなりました。

8月も色とりどりの花を紹介します。様々な場所・場面で、県産花きをお楽しみください。

〇「とちぎ630」(18:30~)



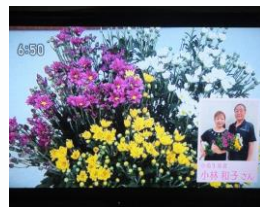
7/1 あじさい 伴 幸季氏 (鹿沼市)



7/15 ひまわり 寺内 一雄氏 (栃木市)



7/22 ユーカリ 手塚 誠氏 (高根沢町)



7/29 小菊 小林 和子氏 (宇都宮市)

8月に紹介する花きは、以下のとおりです。

8/5 (金) アスター 那須地区、8/12 (金) スプレーギク 芳賀地区、8/19 (金) カブラコア 上都賀地区、8/26 (金) グロキシニア 芳賀地区

## トルコギキョウ研究会の長野県・山梨県等への視察研修の実施

7月6日(水)・7日(木)、花き部会トルコギキョウ研究会は、6日は群馬県、7日は長野県・山梨県へ視察研修を行い、生産者および農業振興事務所・JA職員計14名が参加しました。

視察先は、群馬県のカネコ種苗、長野県のサカタ種苗・スミカ種苗・タキイ種苗、山梨県のミヨシ種苗、計5箇所の圃場でした。

各日も日帰り、特に7日は移動距離が長いことから朝5時に出発し、夜8時過ぎに帰ってくるというタイトな行程でしたが、各種苗会社の新品種を立毛の状態で見られる貴重な視察となりました。



東京・神奈川在住の栃木県農産物のファン親子会員「とちぎ農産物クチコミ隊」（246組）に、普段 利用している量販店や、またそちらの店舗に県産農産物の取扱いなどについて、アンケート調査を実施し、その調査の結果、首都圏で栃木県産農産物を取扱う量販店が多いことが分かりました。

そこで、首都圏量販店における栃木県産農産物の取扱状況を把握するため、各市場関係を訪問しました。

各市場関係者から、「鮮度・品質が良く、物流が安定している。」との高評価でした。中でも栃木県産のアスパラガスは、ビジュアル的にも最高で、太ければ太いほど柔らかくてみずみずしい、そして安定した供給の確保ができる素晴らしい食材。アスパラを購入するお客様は、「良いものにはお金を払いたい。」というワンランク上の方が多く、高くても太いものを選んで仕入れをのしるなど、良いお話をいただきました。



### —新規とちぎの地産地消推進店—

店舗名	住所	電話番号 HP	代表者
京源きつね福 本店	宇都宮市今泉新町210-2	028-688-8189 <a href="https://www.kyougen.co.jp">https://www.kyougen.co.jp</a>	専務取締役 佐藤 雅英
京源きつね福 パセオ・ グランマルシェ店	宇都宮市川向町1-23	028-688-8189 <a href="https://www.kyougen.co.jp">https://www.kyougen.co.jp</a>	専務取締役 佐藤 雅英
ミナテラスカ フェ	宇都宮市インターパーク6-2-1	028-656-3715 <a href="http://minaterrace.jp/cafe/">http://minaterrace.jp/cafe/</a>	チーフマネージャー 物井 真佐美

### 8月の予定

- 8日(月) ..... こんにゃく作況調査 ..... (茂木町・鹿沼市)
- 9日(火) ..... スーパーコーチ派遣事業受講者ヒアリング (ニューみくら)
- 20日(土) ..... とちぎ農産物口コミ隊アスパラ収穫体験 (JAなすの)
- 28日(日) ..... **お米を食べようキャンペーン「とちぎの星」カレーフェスタ** .....  
(ミナテラスとちぎ)
- 30日(火) ..... スーパーコーチ派遣事業集合研修 ..... (県庁北別館)

